

平成30年度 学校経営計画書

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

○ 学校のミッション（使命、存在意義）

県下初の中中等教育学校として、特色ある教育活動を展開し、次のような生徒を育成するとともに、岡山県の中等教育の充実・発展に寄与する。

- (1) 高い志を抱き、パイオニア精神を持って、自らの進路を切り拓く人間の育成
- (2) 自他を敬愛する心や協調の精神を持って、社会に積極的に貢献する人間の育成
- (3) 豊かな教養と品性を備え、自立心を持って、国際社会を生き抜く人間の育成

○ 内外の環境分析

- (1) 生徒の実態
県内全体が学区であり、広範囲から通学している。学校生活に対して積極的に取り組む意欲を強く持った生徒が多い。基礎学力は概ね定着している。
- (2) 保護者の実態
県下初の中中等教育学校ということで、強い期待を持っている。教育への関心が高く、学校の方針に理解のある保護者が多い。
- (3) 地域等の実態
県下初の中中等教育学校として大きな期待と関心が注がれているとともに、岡山大安寺高等学校の同窓生からの期待が大きい。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

- 1 魅力ある学校づくりの推進
 - (1) 「知識と体験の融合」を進めることで、両者の相互作用により学びを深め、これからの時代に求められる学力を向上させる。
 - (2) 「知の体験」「未来体験」を相互に関連付けたきめ細かい学習指導・進路指導により生徒の夢を実現する。
 - (3) 「心と体の体験」や異年齢交流、きめ細かい相談体制を通じて、心身ともに健全でたくましい人間力をもった生徒を育成する。
- 2 信頼される学校づくりの推進
 - (1) 中等教育の6年間を見通した指導力の向上を図るとともに、教職員が生き生きと、教育活動等に協働して取り組み、学校経営目標の実現を目指す。
 - (2) 多様な手法により情報発信を行うことなどにより、開かれた学校づくりに努めるとともに、中等教育学校が広く認知され、信頼されるようにする。

○ 学校経営目標・計画

- 1 望ましい生活習慣の確立を図り、安心・安全の教育環境の整備・美化及びたくましい人間力の基礎となる健康・体力の保持・増進に努める。
- 2 困難に打ち勝つ強い心と協調性や思いやりの心を育むとともに、生徒を支援する体制を整備し、望ましい人間関係づくりを推進する。
- 3 学年に応じた適切な情報提供等を通して自らの進路を考えさせ、自ら進路を切り拓き、社会に貢献しようとする強い意志を身に付けさせる。
- 4 質の高い授業を実践するとともに、探究的な学習者の育成と国際的に通用する英語力の習得を通して、グローバル社会に対応できる能力を育成する。
- 5 中学校教育の良さと高等学校教育の良さを互いに認め合いながら、教職員一人一人がリーダーシップを発揮し、チームとして業務を遂行できる中等教育学校とする。
- 6 P D C Aサイクルを機能させ教育活動の改善に努めるとともに、積極的に保護者等へ情報発信することによって、開かれた学校づくりを推進する。

○ 当該年度の具体的な重点目標

- 国際バカロレアの教育プログラムの研究を核として、探究的な学習者を育成する。
 - ・国際バカロレアの教育プログラムの趣旨を踏まえたカリキュラム開発と教育活動の実践を行う。また、国際的に通用する英語力を身に付けさせる。
 - ・互いの違いを認め合う、一人一人の個性を生かした集団づくりを行う。
 - ・グローバル社会に対応できる進路意識を高揚する。
- 考え議論する「道徳」を実現する。
 - ・「道徳」の教科化に向け、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、授業力を高める。
 - ・社会貢献意欲を醸成し、健全な社会性を育成する。
- 時間外勤務時間を前年度比で10%削減する。